

ここが聞きたい！一問一答

一般質問は、議員が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

質問は、市の政策を変更・是正させたり、新たな政策を採用させたりすることもあります。このため議員は、日常から調査・研究、市民の皆様の声を聞くことに努めています。

個人質問の質問時間は
1人30分以内

今回の一般質問では14人の
個人質問が行われました。
※代表質問は3・9月定例会で行われます。

ここでは、紙面の都合上要約して掲載しています。詳細はHPでも公開していますが、ぜひ傍聴にいらしてください。



議員 他の場所も含めて、イノシシ被害が顕著である。イノシシ被害対策をどうするのか。

1日を楽しむモデルコースのさらなるPR、遊歩道の整備、案内看板の設置等、年次的に充実を図る。

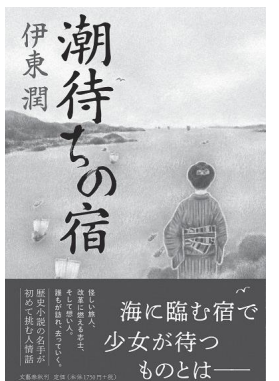
産業部長 他の構成市町では、観光客の顕著な増加はないと聞いているが、笠岡市では、市内の各種団体が企画して笠岡諸島に訪れていることもあり、緩やかな増加を感じている。課題としては、観光客の受け入れ環境の整備である。

議員 笠岡市の文化行政と観光施策についてたずねる。日本遺産に認定されてからの動向把握と分析及び課題と解決策について。

誇るべき笠岡の魅力
文化と観光の相乗効果を目指そう！



うまこし ゆうせい
馬越裕正 議員



産業部長 まずは、田畑を守るところに囲いをしてもらう。同時に、囲い畠等を設置していく。

議員 笠岡を題材にした伊東潤の「潮待ちの宿」が出版されている。今後、どう生かしていくのか。

市長 図書館にも用意しているが、大変な人気である。映画化という話も出ているが、是非とも応援していきたい。

議員 竹喬芸術を観光にどう生かすのか。

教育部長 認知度の向上、観光客増加の点から竹喬が描いた場所等へ看板設置を検討していく。